

## 公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		こどもプラス豊見城教室別館					公表日	令和 7年 4月 30日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点		
環境体制・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3	0	必要に応じて教具教材を揃えています。			
業務改善	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	0	訪問担当の職員を決めており、一人に負担がかからないように工夫しています。			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	0	ミーティングを定期的に行い、訪問担当ではない職員も参加し意見の交換を行っています。			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	0	3		保育所等訪問の評価表実施が令和6年度からのスタートなので、今後評価表の意向等を確認しながら業務改善に努めたいと思います。		
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	1		ミーティングの機会を設けているが、午前は訪問や業務で話し合ができる時間の確保が困難であるため、空き時間を活用し意見交換できるように工夫していきます。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	3				
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0	会社内の各教室リーダーでのミーティングが定期的に開催されている。またこどもプラスホールディングス本部より研修動画が配信されています。			
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3	0	こどもや保護者のニーズを確認しながら、状況や課題に合わせて計画書を作成しています。			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0	訪問担当職員と児童発達管理責任者で計画書に基づいた支援方法を検討しています。			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	0	訪問先の先生や保護者と連携や話し合いをしながら計画書を作成しています。			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1	2		児童発達支援管理責任者と職員との共通理解はあるが、訪問担当職員同士での共有には至っていないので、今後はチームとして支援できるように共有していきたいです。		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0	標準化されたツールを活用したり、報告書のフォーマットを使い行動観察を記録しています。			
適切な支援の提供	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3	0	ガイドラインを踏まえながら支援内容を設定しています。			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1	2				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	0	3		各児童の訪問担当者が固定しているため、事前の打ち合わせを行っていませんでした。今後事例検討など支援のヒントにつながる会議を積極的に開いてチームとして支援できるようにしていきます。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	0	3		訪問支援と通所を同事業所で利用している場合にはその日の終りで共有しているが、訪問支援のみの子に関しては行えていないので、今後情報交換ができるようにしていきます。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	0	訪問先を尊重し一緒に支援方法を検討しています。			

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3	0	訪問支援を行った際には、フォーマットに記録を描きながら報告書として、訪問先と保護者へお渡ししています。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	0	モニタリング時期には訪問先や保護者と意向を確認し、状況に合わせて計画書の見直しや支援の継続などを確認しています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0	訪問担当職員や児童発達管理責任者が参加しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0	移行がスムーズにでき訪問支援が途切れないと関係機関と連携を図りながら、情報共有を行っています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1	2	必要に応じて研修に参加しています。	
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	3		取締役が自立支援協議会全体会の委員として参加している。豊見城市にこども部会がないが、別部会などに参加する機会があればぜひ参加したいと考えています。
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0	訪問支援を行った際には、オフィシャルLINEを活用しその日の様子を報告し後日訪問報告書にて説明しています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	2	ペアレント・トレーニングは行っていないが、家族支援として面談を行ったり、情報提供を行っています。	
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0	契約時に丁寧に説明させていただいている。	
保護者等への説明等	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	0	訪問受け入れ時に説明させていただいている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0	保護者や子どもの意見を考慮し作成しています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	0	支援計画を一緒に確認しながら保護者からの同意を得ています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	0	家族支援として面談を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	3		保育所等訪問での父母会は現段階では検討していませんが、希望者がいれば検討したいと思います。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0	申し入れに関しては、管理者を通して迅速に対応しています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	1		通所の様子はブログや定期的に配信をしていますが、訪問の様子は配信したことがないので、今後は活動内容を配信できるようにします。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	個人情報には十分注意しています。	
訪問先	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0	電話やオフィシャルLINEを活用し、いつでも連絡が取れる体制を作っています。	
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	0	訪問支援後には、共有する時間を設けてもらい、その中で必要に応じて助言や支援を行っています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	0	訪問支援後に担当の先生と情報共有を行っています。	

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	0	オフィシャルLINEにてその日の様子を報告したり、後日報告書をお渡ししています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	取り扱いには十分気を付けています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3	0	訪問先の先生の相談には適切に応じ、関係性を築きながら支援を行っています。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0	有事の際に対応できるように事業所内にて常備しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0	安全計画を作成・適宜更新しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	1		訪問支援でのヒヤリハットは現時点では特にないです。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	0		現在該当児はないが、該当児が利用する場合はこどもや保護者に事前に十分に説明し、支援計画書に身体拘束を行う旨を記載していきます。